

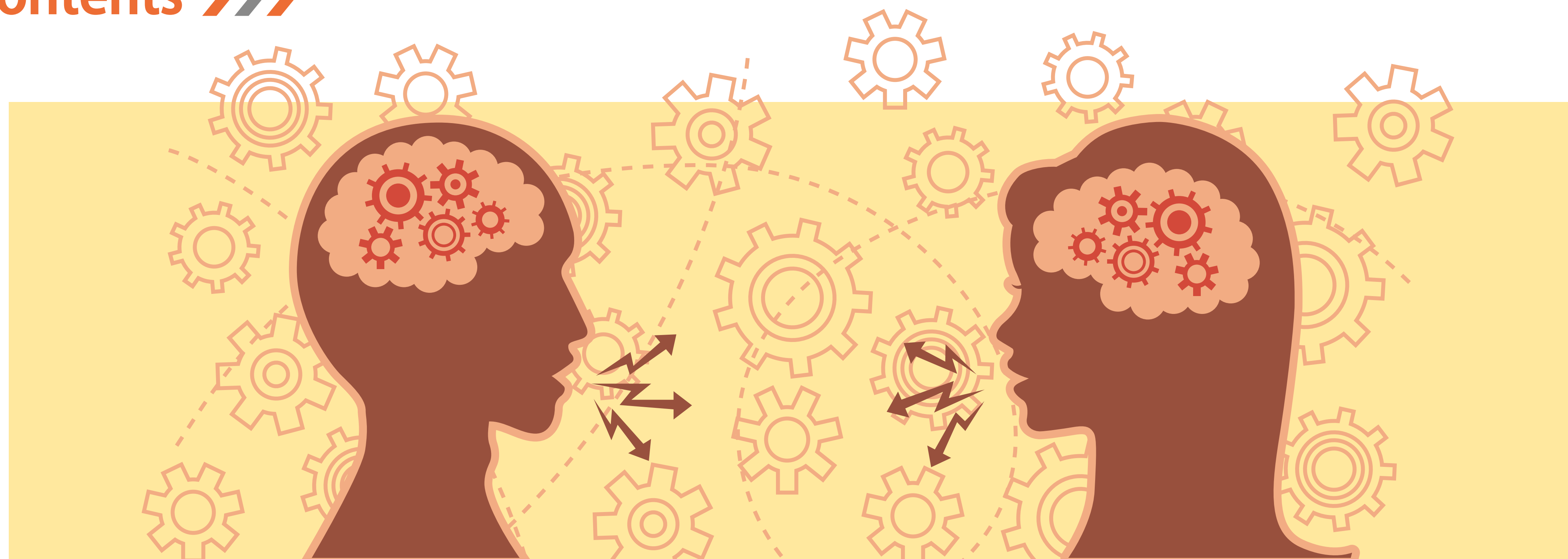


WEB開催 2022年7月21日（木） 第2回 痛みのニューロリハビリテーション研究会 痛みによってもたらされる運動機能障害を考える

開催概要

痛みをかばって生活しているうちに誤った運動を学習してしまい、スムーズな日常生活動作ができなくなったり、ケガをしていないはずの場所も痛くなることは少なくありません。このようなことが生じないように、適切なリハビリテーションを進めたいところではありますが、単に筋肉や関節の運動学を考えるだけではうまくいかないことも多く、せっかくの運動学的知識を活かせないままに終わることも経験します。そこで、今回は“なぜ”痛みのせいで運動が不自由になってしまうのかをもう一度考え直し、このような運動機能障害にどのようなリハビリテーションをするべきなのかをディスカッションしていきたいと考えています。皆さんと一緒に深めていければ幸いですので、ご参加頂きますよう宜しくお願い致します。

Contents >>>



1 19:00-19:40 痛みによって どのように運動が 悪くなるのか 畿央大学 ニューロリハビリテーション 研究センター 大住倫弘	2 19:50-20:30 身体図式と痛み 北海道大学 人間知・脳・AI研究教育センター 宮原克典	3 20:45-21:15 仮想現実を利用した リハビリテーション 大阪河崎 リハビリテーション大学 今井亮太
--	--	--

詳細 >>> 畿央大学ニューロリハビリテーション研究センターHPをご覧ください。

問い合わせ先

畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター 大住倫弘 (m.ohsumi@kio.ac.jp)